

平成27年9月18日(金) 内閣府



薬物自己使用事犯者を治療に導入する NPO法人アパリの取組について

NPO法人アパリ

事務局長 尾田 真言

1

アパリの紹介

APARI(Asia Pacific Addiction Research Institute)

=アジア太平洋地域アディクション研究所

※ 2000年に設立されたシンクタンクで、ダルク(1985年に創設され、2015年4月2日現在全国59箇所83施設)の中の約10施設と密接に連携している。

薬物事犯者 = 病識なし & 否認



刑事司法手続による身柄拘束中の薬物依存症者に依存症治療の道筋を設定する

2

アパリの概要

ダルクとの関係

| | |
|-----|--------------------------|
| アパリ | ダルクと密接に連携、諸分野の専門家による支援活動 |
| ダルク | 当事者活動 |

アパリの主な活動

- ① 司法サポート
(裁判支援、通信リハビリプログラム、受刑中の身元引受、帰住地の設定、仮釈放の受け入れ)
- ② 相談業務(電話、来所)、家族教室(第1、3月曜日 18:30-20:30)
- ③ 講演活動(精神保健福祉センター、病院、学校、弁護士会、警察大学校、法務省、内閣府)
- ④ 諸機関との連携
警視庁～薬物再乱用防止事業(平成19年下半期&20年)
JICA草の根協力事業支援型～マニラ市貧困層における薬物依存症者に対する回復支援推進事業
- ⑤ 簡易唾液検査キットの輸入販売
- ⑥ 日本ダルク アウェイクニングハウス(群馬県藤岡市) & 木津川ダルク(京都府木津川市)の運営

3





日本ダルク アウェイクニンクハウス



日本ダルク アウェイクニングハウス



日本ダルク アウェイクニングハウス(昔)